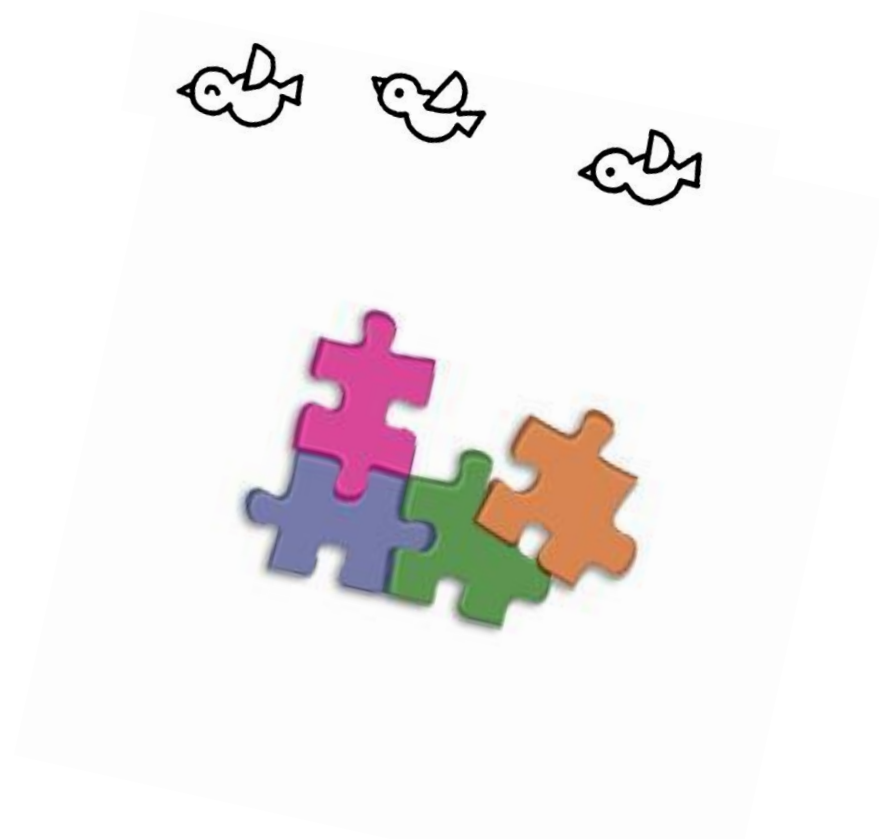


令和6年度（2024年度）

学校地域連携ステーション事業成果報告書

世代を超えてつなごう
学校・家庭・地域の輪



豊中市教育委員会事務局

目 次

1. 特色ある取り組み	2
豊中市立泉丘小学校	3
〃 庄内西小学校	4
〃 豊島北小学校	4
〃 西丘小学校	5
2. 令和6年度（2024年度）活動実績	6
（小学校区）	7
（中学校・義務教育学校区）	3 5
3. 参考資料	4 7
（1）学校地域連携ステーション事業概要	4 8
（2）学校支援コーディネーター人数及び主な所属内訳	4 9
（3）開始年度・実施年度	5 1
（4）学校支援コーディネーター研修	5 4
（5）豊中市学校地域連携ステーション事業実施要綱	5 9

1. 特色ある取り組み



豊中市立泉丘小学校

【見守り隊による見守り活動】

日頃より、子どもたちの登下校を地域の見守り隊として見守ってくださっています。

＜＜子どもたちの声＞＞

- ・いつもみまもってくれてあんしん。これからもよろしくね。
- ・車が来たとき、自分がわかってないとき、「とまってください。」といってくれてありがとうございます。
- ・あいさつを続けてくれたおかげで、あいさつができるようになりました。
- ・中学生になったら、ぼくたちも見守り隊の方々みたいに、小学生、子ども園の子たちを見守ってあげたいと思いました。

地域の方々の姿から、子どもたちはたくさんのことを学んでいます。



【世代間交流】

地域の方たちと世代をこえてつながり、ふれ合う機会を学年ごとにコーディネートしています。

その一つとして、2年生を対象として昔遊びに触れる機会を作りました。地域の方々約30人が集まって、子どもたちに昔遊びを教えてもらいました。こままわし、兜、紙でっぼう、紙飛行機、おはじき、羽子板、お手玉などたくさんの遊びのコーナーを用意し、順番にそれぞれの遊びを体験しました。



新聞紙で作る兜の折り方を教わり、できた兜をさっそくかぶってみたり、コマのひもの巻き方を教わりコマ回しに挑戦したり、とても楽しい時間をすごすことができました。大人も子どもも笑顔いっぱいの世代間交流になりました。

豊中市立庄内西小学校

【芝生管理】

月に1・2回ほど芝刈り機や手作業で芝生をきれいに剪定しています。
親子で参加してくださる方もいらっしゃいます。



豊中市立豊島北小学校

【てきた小 クリーンアップ大作戦】

豊島北小校区では、コロナ前までは毎年11月に環境整備作業として運動場の落ち葉拾いと側溝の泥上げ作業を行ってきました。コロナ後は、落ち葉が完全に落ちきる1月に実施してきました。

今年度5月、学校運営協議会の立ち上げと同時



に学校地域連携ステーションと共催で異世代交流も兼ねて『てきた小 クリーンアップ大作戦』としてバージョンアップする計画を立て準備を進め、1月25日に実施しました。

これまでの作業（落ち葉拾い・側溝の泥上げ）に運動場に面した校舎1階部分の「窓ふき作業」を加え、小学生から地域の高齢者までがわいわい語り合いながら楽しく集まって作業を行いました。

小学生から恒例の方まで様々な世代が100人近く集まり、1時間余りで予定した作業が無事終わりました。



豊中市立西丘小学校

【放課後こどもクラブ下校引率】

西丘社会福祉協議会の一組織に男性ボランティア(通称ダンボラ)があります。このダンボラさんによる見守り活動は、2005(平成17)年1月の通学路の巡視に始まり、同年12月から放課後子どもクラブ児童の下校引率にもかかわっていただくようになって今日に至ります。秋には、「ダンボラさんありがとう」の集会を開きました。



【3年生 島熊山の自然観察】



地域学習の一環として、島熊山の雑木林を守る会による島熊山の自然観察をしました。

島熊山緑地の自然(木の実や草の実、生き物など)についてゲームを交えた説明を聞きながら理解を深めました。服いっぱいにもスビトハギやチガヤの種子をくっつけて楽しんだ子もいました。人に運ばれて命をつないでいることなど植物の戦略にも目を向けることができました。

2. 令和6年度（2024年度）活動実績



実施主体名	豊中市立泉丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・登校見守りに地域の見守り隊・防犯協議会との連絡調整 ・校区福祉委員会など学校支援のボランティアとの連絡調整 ・地域連携行事にかかる学校支援ボランティアとの連絡調整 ・地域との協同活動プログラムの企画 ・学校支援ボランティアとの連絡調整と教材づくり ・環境整備の企画助言と準備、作業指導
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・総合学習学習支援 ・生活科学習支援 3. 環境整備 ・学級園の整備等 (1と3合わせて、年50回・80人) 4. 登下校安全指導 見守り活動(年100回・1000人) 5. 学校行事 ・行事支援(年1回・10人) 6. 地域連携行事の企画・実施(25人) ・1年生世代間交流(年3回) ・敬老の集いに向けて(年1回)
今後の課題	・ボランティアの方々の高齢化

実施主体名	豊中市立上野小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・授業中の学習支援 ・保護者、地域の方等との連絡調整 ・児童の見守り、家庭訪問
事業の内容及び 実施内容 （実施回数・ ボランティア参 加のべ人数）	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・授業の補助（年 85 回・100 人） 4. 登下校安全指導 ・登下校の見守り（年 3 回・50 人）
今後の課題	・人材の確保

実施主体名	豊中市立大池小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・放課後学習 算数教室(3・4年)等の準備及びボランティアとの連絡、役割分担等の調整 ・算数教室 学習支援ボランティアの募集、連絡調整 ・ボランティアへの子ども対応及び事故対応等の説明
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・放課後学習支援（年16回・160人） 3. 環境整備 ・花プロジェクト、花壇整備（年1回・20人） 4. 登下校安全指導 ・登下校の見守り（年10回・100人） 5. 学校行事 ・学校行事（年3回・30人） 6. 地域連携行事 ・地域連携行事（年1回・30人）
今後の課題	・学習支援ボランティアの人数の拡大 ・学校の支援ニーズの共有と学校支援メニューの拡大

実施主体名	豊中市立小曾根小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ 創立 150 周年記念行事（航空写真、記念式典、記念誌作成）を学校、P T A、地域と連携して行うための定期的な会議の開催 ・ 記念誌発行の調整役として活動 ・ 地域ボランティアの活動の日程調整、連絡等
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・ 6 年生調理実習（年 2 回・8 人） ・ 4 年生調理実習（年 2 回・22 人） 5. 学校行事 ・ 創立 150 周年記念誌発行打合せ（年 7 回）
今後の課題	・ 特になし

実施主体名	豊中市立北丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校支援ボランティアさんとの連絡調整 ・畑サロン活動 ・登下校安全見守り活動等
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・高学年家庭科での、裁縫活動時の支援（年3回・約12人） 3. 環境整備 ・学校周辺、地域清掃（年2回・約100人） ・花壇整備（年3回・15人） 4. 登下校安全指導 ・登校時の安全見守り活動（年170回・約850人）
今後の課題	・学校支援コーディネーターの人材発掘 ・学校、地域、家庭の連携を重視した活動とボランティアの広がり

実施主体名	豊中市立北緑丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ 学校との間で年間活動計画に関する打ち合わせ ・ 研修への参加(府域の活動情報の収集、市内の実践報告の確認) ・ PTA との連携。(既存のイベントに積極的に関わる) ・ 地域人材の発掘(家庭科のサポート募集・本活動報告の地域への発信)
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・ 本の読み聞かせ (年 7 回・108 人) ・ 理科の実験準備・理科室の整備等 (年 15 回・15 人) 8. その他 ・ 研修参加 (年 2 回) ・ PTA 活動「草抜き作業」(年 1 回・3 人)
今後の課題	・ 学校が求めるタイミングで、学校支援コーディネーターと連携・調整し、実践するしくみ作り ・ 学校支援コーディネーターの引継ぎ

実施主体名	豊中市立克明小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・授業の補助となる資料の整理、準備、作成 ・平和学習、人権学習の環境づくり ・平和学習、人権学習授業についてのコーディネート・担当者との連絡調整 ・平和学習、人権学習の授業の補助
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・子どもたちの人権総合学習の推進（年 18 回・20 人）
今後の課題	・後継者の人材確保

実施主体名	豊中市立桜井谷小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ボランティア募集の呼びかけ ・学校、学校支援ボランティアとの連絡調整 ・「農ある学校」の協力
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・家庭科調理実習補助（年6回・8人） ・家庭科ミシン実習補助（年33回・33人） ・図工製作実習補助（高学年）（年5回・13人） ・米作り「田植え」（年1回・15人） ・米作り「稲刈り」（年1回・13人） ・米作り「わら打ち」（年1回・10人） ・米作り「しめ縄作り」（年1回・11人） 3. 環境整備 ・調理実習で使用する野菜畑の土づくり（年25回） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・学校支援ボランティアとの連絡調整（適宜）
今後の課題	・地域ボランティアの人数を拡大する。（ボランティアの高齢化、世代交代） ・学校と学校支援コーディネーターとの連携を密にし、家庭科の調理実習で使う野菜を畑で育て、地産地消の良さについて学ぶ。

実施主体名	豊中市立桜井谷東小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校のニーズに応じて、行事等の取組みを工夫し、地域に協力を呼び掛ける ・学校、学校支援ボランティア等との連絡調整 ・ボランティア募集の広報・啓発（ポスター作製等）
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・1年 給食指導支援（年4回・20人） ・2年 公園探検（年3回・12人）、お店探検（年2回・11人） ・3年 校区探検（年3回・15人） ・5・6年 家庭科ミシンの学習補助（年6回・12人） 3. 環境整備 ・3年 花プロ（年3回・30人） 4. 登下校安全指導 ・1年 登下校指導（年7回・70人） 5. 学校行事 ・参観・懇談ボランティア保育（年12回・30人） 6. 地域連携行事 ・親子花火大会準備・本番（年2回・15人） 8. その他 ・イルミネーション（年4回・15人）
今後の課題	・広報活動に努め、学校応援団のボランティア人数を拡大する必要がある。

実施主体名	豊中市立庄内西小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・環境整備 ・学校支援ボランティアとのコーディネート
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・芝生管理作業（年 14 回・50 人）
今後の課題	・特になし

実施主体名	豊中市立庄内南小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ 学校関係者と地域団体との調整 ・ 地域協力者の確保、配置などの調整 ・ 企画書、広報誌、報告書などの事務
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・ 5、6 年 家庭科（年 6 回・24 人） 5. 学校行事 ・ 卒業記念品の作成（コサージュ）（20 人） 6. 地域連携行事 ・ 地域交流会（5 人） ・ 昔遊び体験会（25 人） 8. その他 ・ おはよう食堂（朝ごはんの提供）（毎月 2 回・138 人） ・ みんなの食堂（昼食の提供、学習支援）（毎月 1 回・110 人）
今後の課題	・ 「庄内よつば学園」開校に向けた準備

実施主体名	豊中市立新田南小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・家庭科実習における保護者への周知準備 ・防犯イルミネーションに係る人材の確保 ・防犯イルミネーションに係るスタッフ確保と下準備 ・防犯イルミネーションに係る地域への周知（チラシ作成等）
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・家庭科実習の補助（年 33 回・108 人） 3. 環境整備 ・防犯イルミネーション 打ち合わせ等（年 8 回・約 35 人） 4. 登下校安全指導 ・登下校の見守り（ほぼ毎朝・2 名・約 170 人）
今後の課題	・ボランティアの垣根を低くすること ・ボランティアに「やってよかった」と思われるように内容を検討したい。 ・今年度、イルミネーションにおいては、評判が良かったため、次年度は作成時に協力が得られるものと期待したい。 ・家庭科の授業補助だが、新 1 年生の給食時やその他の教科・領域においても募集できる体制を整えたい。

実施主体名	豊中市立豊島小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・登下校の見守りや巡視活動の日程、時間の調整 ・音楽クラブの指導者や保護者との調整、外部に演奏に出かける時の打ち合わせ ・楽器の搬入・搬出の計画書の作成、時間調整 ・楽器の修理依頼、楽譜作成の準備等打ち合わせ
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 2. 部活動支援 ・音楽クラブ支援 吹奏楽のつどい（12/28）、豊中市芸術祭（11/10） 市民体育祭（10/20）、敬老のつどい（9/14） パリオリンピック（8/1）等 4. 登下校安全指導 ・登校時の見守り（登校日全日） 安全見守り隊との連携、PTA との連携（毎月 5 日にあいさつ運動） 6. 地域連携行事 運動会（10/12）、公民分館（10/20）、てしまフェス（11/10） 四中フェスタ（10/16）、秋イベント（11/23）、グランドゴルフ（12/22） はっとりエンナーレ（3/20）等
今後の課題	・学校との時間調整や練習場所の確保 ・児童が外部へ出かける際の安全確保のための人員

実施主体名	豊中市立豊島北小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校支援ボランティアの人材発掘・確保 ・各種行事へのボランティア参加の呼びかけ ・放課後学習ボランティアとの連絡調整 ・地域と学校の連携行事の連絡調整 ・登下校見守り活動の計画・運営
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・授業の補助（年 56 回・56 人）、放課後学習支援（年 19 回・19 人） ・給食・休み時間（年 56 回・56 人） 3. 環境整備 ・運動場整備（年 1 回・120 人）、花壇整備（年 1 回・67 人） 4. 登下校安全指導 ・登下校の見守り（毎朝・1250 人） ・おはようあいさつ運動・夜間巡視（月 1 回・250 人） 5. 学校行事 ・運動会・学習発表会時の入場整理（年 2 回・18 人） ・校外学習時の安全確保（年 1 回・1 人） 6. 地域連携行事 ・納涼大会（年 1 回・55 人） ・敬老の集い（年 1 回・20 人） ・文化祭（年 1 回・10 人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整（每学期初め・6 人） 8. その他 ・地域子ども教室への支援（月 1～2 回・36 人）
今後の課題	・実習生等に学習指導ボランティアをお願いした。しかし、これまで来てくれていた大学生が卒業してしまう。今後も人材確保を続けたい。 ・登下校の見守りは、地域の防犯委員さんが担ってくださっているが、後継者の人材発掘が必要である。 ・今年度は、地域行事がすべてコロナ前と同様に復活したので、ボランティアの動員回数も増加した。学校・PTA と地域との連携をさらに深めていかなければならない。 ・1 月実施の運動場整備は、学校運営委員会と共催で「クリーアップ大作成」として児童にも参加を呼び掛けた。新しい試みで校舎の窓ふき清掃も行った。環境整備作業は、学校の清掃とともに世代間交流の場としても定着させたい。

実施主体名	豊中市立豊島西小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校・学年の要望に応じて、地域に支援・協力を呼びかける ・学校支援に関わる地域ボランティアとの連絡調整 ・地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整 ・ボランティア募集の広報・啓発活動
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・6年ミシン実習補助（年2回・8人） ・放課後の学習教室（火、木）、夏休み子ども学習教室、その他、学習支援等（年38回・76人） ・絵本読み聞かせ（月1回） 4. 登下校安全指導 ・通学路の見まもり（年24回・72人） ・あいさつ運動（年間） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・地域子ども教室準備打合せ等（適宜）
今後の課題	・地域ボランティアの人数の拡大 ・新規ボランティア活動者の獲得 ・学校支援活動の増加及び多様な内容での展開

実施主体名	豊中市立寺内小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ 学校、学校支援ボランティア等との連絡調整 ・ 登下校見守り ちょこパトボランティアとの連絡調整 ・ 公民分館、町会、福祉委員会、老人会等地域諸団体との連絡調整 ・ 学校のニーズに応じ、円滑に進む様、地域への協力の呼びかけ ・ 通学路点検 ・ 学校との打ち合わせ ・ 校区の花壇等の環境整備に関する連絡調整
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・ 2年生芋の苗植え (1回・10人) ・ 2年生芋ほり体験学習 (1回・10人) ・ 3年生昔の暮らし体験 七輪で焼き餅 (1回・25人) 3. 環境整備 ・ 6年生美化活動 卒業に向けて小学校周辺の清掃 (1回・10人) ・ 芝刈り (月2回・30人～40人) ・ 花壇整備 (適宜・10人) 4. 登下校安全指導 ・ 1年生下校見守り (年5回・45人) ・ 通学路の見守り隊・ちょこパト隊 (随時・10人) 6. 地域連携行事 ・ 地域親善グランドゴルフ (年1回・30人) ・ 夏祭り (年2回・100人) ・ 3年生 花いっぱいプロジェクト (年1回・50人) ・ 地域連携モルックゲーム大会 (年1回・30人)

今後の課題	・若い人材の発掘に力を入れる。 ・ボランティア募集の方法（小学生の保護者へお手紙配布） ・地域見守り隊の増員（ポスター掲示） ・地域の高齢化に伴い、参加者が減少している。 ・ボランティア員と児童と一緒に参加しやすい活動を考える。 ・校長先生、学校の先生との連携を深める。 ・振り返りの場を設けられるようにする。
-------	---

実施主体名	豊中市立刀根山小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・子ども安全見守り隊（班長会の企画・運営、班編成の調整） ・とねやま子どもカーニバル（企画、運営） ・1年生昔遊び（企画、運営） ・とねサポボランティアの調整、企画
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・2年生公園探検引率（年1回・5人） ・3年生校区探検引率（年3回・7人） ・スポーツテスト補助（年2回・19人） ・3年生消防署見学（年1回・4人） ・3年生お店見学（年2回・8人） ・見守り隊と児童の対面式（年1回・20人） ・図工実技補助、家庭科実習補助（年12回・35人） ・図書館蔵書整理（年3回・14人） 3. 環境整備 ・子どもたちの校内整備補助（年1回・7人） ・花いっぱいプロジェクト（年2回・20人） 4. 登下校安全指導 ・下校見守り（年40回・800人） ・登校見守り（年200回・600人） 5. 学校行事 ・1～4年生遠足付き添い（年8回・32人） 6. 地域連携行事 ・地域子ども教室安全管理（年8回・のべ80人） ・よつといでフェスティバル（年1回・約10人） ・ぐるぐるアート指導・補助（年1回・1人） ・刀根山生き物の里歩みの会（ビオトープのホタル生育）の蛍観察会（年1回・15人）
今後の課題	・学校における教育活動（学習支援）に保護者ボランティア（刀根サポボランティア）の参加率の向上

実施主体名	豊中市立中豊島小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・活動概要の立案、計画書の作成 ・提出書類の作成 ・学習支援のボランティア募集案内作成 ・ボランティアへの子ども対応・事故対応等の説明 ・学習支援活動について担当者と調整・参観 ・花プロ活動当日準備 案内 指示等 ・苗等発注 受け取り準備
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・5、6年生ミシン実習（年15回・50人） ・読書活動読おはなし会（年18回・90人） 3. 環境整備 ・花プロ移植式、出荷式（年7回・30人） 4. 登下校安全指導 ・登下校の見守り（年200回・600人）
今後の課題	・学校支援コーディネーターの人数の拡大 ・学習支援活動の内容についての拡充

実施主体名	豊中市立西丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・西丘学校支援ネットワーク構成諸団体との連絡調整 ・担任、支援ボランティア、外部人材等との連絡調整と支援計画立案 ・活動当日の支援ボランティアへの対応と活動記録の作成、整理 ・ボランティア通信の作成及び広報、ステーション事業の事務処理
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・1年 安全安心ワークショップ(年1回・3人)、昔遊び体験(年1回・12人) ・2年 手話体験(年1回・7人) ・3年 地域学習(自然観察、公園清掃、七輪体験)(年3回・19人) ・3年 点字体験(年1回・6人)、 ・5年 家庭科実習(年3回・11人) ・全学年読み聞かせ(年9回・66人) 2. 部活動支援 ・囲碁将棋クラブ支援(年6回・6人) 4. 登下校安全指導 ・登下校、放課後の見守り(197回・5700人) ・放課後こどもクラブ下校引率(230回・900人) 5. 学校行事 ・入学式、運動会、卒業式受付、誘導等(年3回・102人) 6. 地域連携行事 ・地域清掃(年1回・100人)、朝の挨拶運動(年6回・190人)、夏休みラジオ体操(年3回・35人)、三世代交流(昔遊びとゲーム)(年1回・36人) 7. 学校支援ボランティアと連絡調整 ・西丘学校支援ネットワーク会議(年2回・20人)
今後の課題	・ボランティアの高齢化への対処 ・学校・家庭・地域の協働体制の深化

実施主体名	豊中市立野畑小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校のニーズに応じた、地域への協力の呼びかけ ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整 ・HP 作成 ・放課後学習、学習支援ボランティアの募集、連絡調整 ・ボランティア募集の広報・啓発
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・家庭科実習補助他（年 57 回・180 人） ・校区探検見守り・社会見学付添い（年 16 回・37 人） ・プール授業見守り（年 24 回・24 人） ・授業補助（年 6 回・12 人） ・放課後学習支援（年 87 回・174 人） 3. 環境整備 ・花いっぱいプロジェクト（年 2 回・120 人） 4. 登下校安全指導 ・通学路の見守り隊（年 50・80 人） 5. 学校行事 ・運動会安全見守り（年 1 回・10 人） ・検診補助他（年 12 回・15 人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・学校支援ボランティアとの連絡調整（年 30 回・40 人） 8. その他 ・1 年生のエプロン先生・給食補助（年 25 回・60 人）
今後の課題	・新規ボランティアの獲得

実施主体名	豊中市立東泉丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ 日常の校区内の安全確保 ・ 校区内の危険個所の点検 ・ 授業の支援のための地域人材の募集と当日のコーディネート ・ 保護者への学校教育や地域活動の周知と協力要請 ・ 緊急時の地域人材の招集と協力指示
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・ 5年生家庭科授業補助(ミシンの操作)(年6回・のべ45人) ・ 4年生総合授業支援(パンジーの植付等)(年1回・のべ20人) ・ 1年生総合授業支援(昔遊び)(年3回・のべ75人) 4. 登下校安全指導 ・ 日常の登下校の通学路での安全確保(年150回・のべ600人)
今後の課題	・ コーディネーターを複数にして、各学年の授業支援を充実させたい。

実施主体名	豊中市立東丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校のニーズに応じて、地域や人材への協力の呼びかけ ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整 ・地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整 ・芝生の養生作業と芝生委員会との連絡調整
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・田植え体験指導支援（年1回） ・稲刈り体験指導支援（年1回） ・昔遊び体験～1年生との交流～（年1回） 3. 環境整備 ・学校菜園の整備（毎月4回） ・芝刈り除草作業（月1回・約150人） 5. 学校行事 ・入学式、運動会、卒業式 6. 地域連携行事 ・入学式・卒業式の生け花（3名） ・地域子ども教室（月2回・約100人） ・車いす体験（15名） ・アイマスク体験（10名） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・学校運営協議会（年3回・約30人）
今後の課題	・特になし

実施主体名	豊中市立東豊中小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・授業支援にかかるボランティアとの連絡調整等 ・地域子ども教室の実施に向けた調整等
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・サツマイモの植え付け、夏野菜の植え付け、田んぼの代掻き体験、田んぼの田植え体験、稲刈り体験、脱穀体験、畑の収穫体験、サツマイモの収穫体験、畑の土づくり体験、安全マップづくり（年 11 回・40 人） 3. 環境整備 ・花の植え替え体験（年 1 回・約 10 人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・学校支援ボランティアとの連絡調整（年 8 回・40 人）
今後の課題	・今年度予定していた家庭科の実習支援を行えなかったため、来年度は実施に向けて調整したい。 ・登下校の見守りについて、活動内容を含めて活動を検討したい。

実施主体名	豊中市立螢池小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校環境整備（芝生管理） ・学校清掃作業 ・地域ボランティア事業（児童企画行事「逃走中」見守りなど） ・子どもの地域学習補助（校区たんけんガイド見守り）
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・子どもの地域学習補助（校区たんけんガイド見守り） （年1回・15人） 3. 環境整備 ・芝生管理（年4回・85人） ・学校清掃作業（年1回・52人） 6. 地域連携行事 ・地域ボランティア事業（年1回・72人）
今後の課題	・子ども食堂のような形で居場所づくりをしたい。

実施主体名	豊中市立南丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・地域機関等との連絡調整(校区福祉委員会・地域安全防災センター・健全育成会・PTA 等) ・ボランティア活用のコーディネート(募集調整等) ・校庭の芝生管理のための連絡調整・作業指導 ・学校清掃活動・花壇整備 ・家庭科での実習補助調整(裁縫・調理実習)
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・家庭科ミシン・調理実習ボランティア(20人) 3. 環境整備 ・芝生の維持管理(週1回・80人) ・クリーンアップ大作戦(健全育成会役員と協力)(年2回・15人) ・学級園・花壇での水やり・植替えなどの環境整備(不定期・20人) 4. 登下校安全指導 ・登下校の安全指導見守り活動(随時・300人)
今後の課題	・新たなボランティア人材の発掘(ボランティアの高齢化とコロナ禍による自粛で人材の減少) ・広報活動の方法 ・学校支援内容の再検討

実施主体名	豊中市立南桜塚小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校行事における受付業務や読書活動などの支援 ・スクールサポーターの送り迎えや子ども見守り隊のコーディネート ・地域子ども教室の維持・充実 ・学校との打ち合わせ
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・授業の補助（年 15 回・35 人） ・放課後学習支援（年 10 回・50 人） 3. 環境整備 ・校内清掃への参加・見守り（年 10 回・50 人） 4. 登下校安全指導 ・登下校の見守り（年 25 回・200 人） 5. 学校行事 ・学校行事（年 3 回・10 人） 6. 地域連携行事 ・地域連携行事（年 2 回・25 人）
今後の課題	・次の世代で、信頼関係で結ばれ成り立っている活動を担っていただける方がいるかどうか大きな課題と考える。

実施主体名	豊中市立箕輪小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校農園『すくすく農園』での全学年への栽培活動支援 ・5年生『米作り』体験活動支援 ・学習支援活動（ビオトープ教室 すくすく農園教室 千里川出前授業） ・ホタル鑑賞会計画・推進 ・地域連携行事『空と緑のミュージアム』計画・推進 ・アクアユートピア（千里川清掃活動）計画推進
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・学習支援活動（ビオトープ教室 すくすく農園教室 千里川出前授業） ・5年生「米作り」体験活動 年5回 50名 3. 環境整備 ・学校農園「すくすく農園」での栽培活動 6. 地域連携行事 ・ほたる鑑賞会 年1回 15名 ・アクアユートピア（千里川清掃活動） ・空と緑のミュージアム 年1回 100名 ・豊中市立第五中学校ふれ愛カーニバル 年1回 10名 ・みのわっこまつり「雪まつり」 年1回 100名
今後の課題	・新たな地域人材の発掘（コーディネーターの負担軽減）

実施主体名	豊中市立第二中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・地域と小学校・中学校の連携 ・地域の各種団体との連携 ・学校行事に関する地域・PTA の連携 ・学校との行事計画の企画・検討
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・花プロジェクト、花壇整備 (1 回・40 人) 6. 地域連携行事 (4 回・100 人) ・二中校区スポーツフェスティバルの企画・運営 ・門松作りの企画・運営 ・餅つき大会の企画・運営 8. その他 ・二中校区小中連携会議の開催 ・校区のボランティア達が集まる会の開催
今後の課題	・二中校区スポーツフェスティバルに参加する地域団体や中学校のクラブが減ってきたので、いかに増やしていくかが今後の課題。

実施主体名	豊中市立第七中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・放課後学習会支援
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・放課後学習会（年 24 回・55 人）
今後の課題	・放課後学習会は、多くの生徒が参加する中で活発に行われた。 ・地域コーディネーターも指導者として参加し、学習支援をおこなった。 ・今年は大阪音楽大学キャリア支援と連携し、学生への発信を行ったところ、 教員志望の学生が 14 人、のべ回数 55 回学習支援として参加した。

実施主体名	豊中市立第九中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・授業補助のボランティア調整 ・地域連携事業のボランティア調整
事業の内容及び 実施内容	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他
(実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	1. 学習支援活動 ・家庭科授業ミシン実習、調理実習（年18回・のべ30人） 6. 地域連携行事 ・地域連携事業防犯イルミネーション制作（年8回・のべ80人）
今後の課題	・授業での実習に係るボランティア活動の推進 ・学校支援コーディネーターの人数の拡大

実施主体名	豊中市立第十二中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ 学校運営協議会への参加 ・ 卒業式における記念モニュメント作成の統括 ・ 卒業式の打合せ
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 5. 学校行事 卒業式モニュメント作成の統括（年1回・のべ4人） ・ コーディネーターが統括し、ボランティアによる卒業式後の生徒の記念撮影用にモニュメントを作成。 ・ コーディネーターと協議し、卒業式後の生徒を送り出す花道を彩るために打合せ。風船を保護者にもってもらい、花道を彩る。 8. その他 学校運営協議会への参加 コーディネーターが協議会委員として参加(1人) ・ 協議会委員として、学校の部活動の継続と活性化を目途に、クラブ活動の支援について意見を言う。 ・ コーディネーターとして、部活動支援について地域人材を活用する提案をする。 ・ 次年度に向けて学習支援の地域人材の活用も進める。
今後の課題	・ 年間計画の企画検討 ・ 学習支援及び、部活動支援の具体化

実施主体名	豊中市立第十三中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ボランティア活動や学校行事における学校と地域をつなぐためのコーディネーター的な活動を実施 ・事業を円滑に推進できるよう定期的な打合せ (コーディネーターと学校が、地域行事や学校行事においてどのような役割を果たすべきかについての打合せ)
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・花いっぱいプロジェクトや校内の花壇整備に対する、地域へのアナウンス及び連絡調整 ・学校内、外において清掃等のボランティアを行う際の連絡調整及び、地域への働きかけ 4. 登下校安全指導 ・定期及び不定期の登下校見守り 地域での情報収集 (年 200 回・2400 人) 5. 学校行事 ・学校行事を地域の各事業者等に周知及び、事前また、当日の連絡調整等 (年 3 回・10 人)
今後の課題	・地域の各小学校区や自治会等に周知する際、ボランティア等に新規参加者を含めて、もっと多くの人の参加が見込めるよう企画案を出す。

実施主体名	豊中市立第十四中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・教育コミュニティづくりのための学校と地域関係団体との連絡調整 ・学校教育活動活性化に向けた学校支援ボランティア活動推進の体制づくり ・学校や地域における行事等の運営進行及び学校支援ボランティアとの連携 ・その他、地域の子どもたちの健全育成や生きる力を育む取組み等に関する運営補助
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 6. 地域連携行事 ・「S ネットわくわくコンサート」の実施に関わる運営進行 (年1回・約20人) 本行事は、のばたけこども園のお遊戯室において、幼児を中心とした子どもやその保護者を対象として、音楽工房カンタービレの演奏で一緒に歌ったり、みんなで音楽を楽しもうとする参加型のコンサート。 (参加者約50名) ・「千里川フェスティバル」の実施に関わる運営進行 (年1回・約200人) 本行事は、十四中の東南部の千里川沿い遊歩道において、PTA や地域団体、個人等がフリーマーケットやくじ引き、ジュース・かき氷販売や射的ゲームなど約20のテントブースの出店があり、たくさんの子どもたちや親子連れでにぎわった。オープニングのステージ発表では、十四中吹奏楽部による演奏やのばたけこども園のダンスパフォーマンスなど「地元のお祭り」として地域に定着。(参加者約300名) ・「はたちのつどい」の実施に関わる運営進行 (年1回・約100人) 本行事は、豊中市成人式が午前中に文化芸術にて実施され、午後2時に十四中校区の新成人が本校体育館に集合し、中学校3年時のクラスごとや全体での集合写真を撮ったり、小学校・中学校時代の恩師との再会で昔話に花が咲いたりなど、はたちの自覚とともに十四中校区や地域の良さを再発見できる取組み。(参加者約130名)

今後の課題	・十四中 PTA 活動をはじめ。S ネット（地域教育協議会）やおやじの会、校区健全育成会や校区人権教育推進協議会など多様な地域団体が積極的な活動を続けながら子どもたちを見守り、支援していることが本校区の大きな特色であり、強みでもある。現在の中学生在が何年か後に、地域活動を担う立場となれるよう、大人と子どもがともに取り組める地域行事等の創造に向けて、学校支援コーディネーターが中心となって進める。
--------------	--

実施主体名	豊中市立第十五中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・地域人材に対して学校の取り組みへの協力を呼びかける ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整 ・学校運営協議会と学校とのコーディネート ・学校長との事前打ち合わせと情報共有
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・校舎内清掃（年1回・30人） ・ビオトープ整備、講演会（年2回・10人） ・校舎内、屋外清掃（年1回・50人） 4. 登下校安全指導 ・あいさつ運動（週1回・105人） 5. 学校行事 ・体育大会（年1回・5人） ・ビオトープコンサート（年2回・10人） ・タイムカプセル等（年2回・20人） 6. 地域連携行事 ・いちごフェスタ運営（年1回・200人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・企画会議、総括会議（年3回・50人） ・学校支援ボランティアとの連絡調整会議（年1回・20人） 8. その他 ・広報活動（年2回・10人）
今後の課題	・地域人材に対して学校の取組みの周知 ・新たな学校支援ボランティアの募集 ・学校運営協議会の活性化、学校との円滑なコーディネート ・学校との事前打ち合わせと教職員への情報共有

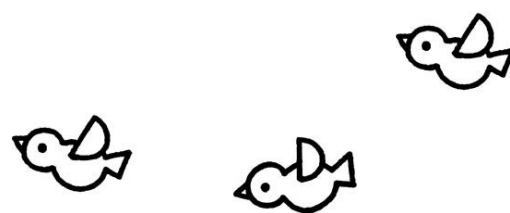
実施主体名	豊中市立第十六中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校運営協議会の運営補助
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 8. 学校運営協議会の準備と当日の運営補助を実施 (年2回・2人)
今後の課題	・運営体制の強化 運営の人員が少数に限られているため、急な欠席や業務増加に対応できるよう、サポートスタッフやボランティアの層を広げる必要がある。 ・意見収集の仕組みづくり 協議会の開催回数が限られているため、日常的に地域や保護者の声を集める仕組み（アンケート・意見箱・オンライン活用等）を検討することで、会議の議題に多様な意見を反映できる。 ・会議運営の質的向上 会議自体の円滑な進行支援に加え、議題の整理、資料準備の効率化、記録方法の工夫など、より質を高めるための補助が求められる。 ・地域との連携強化 協議会に出席する委員以外の地域住民や団体との情報共有や連携の場を設けることで、学校と地域とのつながりをさらに広げられる。 ・持続可能な活動への工夫 ボランティア参加の拡充、役割分担の明確化、活動内容の見える化を進めることで、協力者を増やし活動を継続的に発展させられる。 ・次世代への継承 学校支援コーディネーターの経験やノウハウを蓄積し、将来的に担い手が交代してもスムーズに引き継げる仕組みを整える必要がある。

実施主体名	豊中市立第十七中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・朝のあいさつ運動参加 ・地域教育協議会でのふれあいフェスティバル企画運営参加 ・学校運営協議会委員として、学校教育に提言
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・校内花壇の整備（5月）、ペンキ塗り（11月）等（35人） 4. 登下校安全指導 ・朝のあいさつ運動（毎週水曜日・100人） 6. 地域連携行事 ・学校運営協議会委員として、学校教育に提言（15人） 年3回の運営協議会（5月、12月、3月）に参加し、学校教育への提言等を行う ・地域教育協議会でのふれあいフェスティバル企画運営参加（250人） 地域教育協議会（6月、10月、11月）に参加し、11月実施のふれあいフェスティバルの内容検討、企画、運営に参画
今後の課題	・同じ方の参加が多いため、幅を広げていくことが今後の課題

実施主体名	豊中市立第十八中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ 地域諸団体との連携・調整 ・ 地域における各種取り組みへの参加・協力 ・ 広報紙「ふれあいニュース」の発行 ・ 各種会議等への出席
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 6. 地域連携行事 ・ 6月「ふれあい教育研究集会」蛍池小・十八中で実施（年1回） ・ 7月「蛍池納涼祭」の実施（年1回） ・ 運営委員会、全体会への出席（年6回） ・ 広報紙「ふれあいニュース」の発行（4回）
今後の課題	・ 本事業の理解を深め、協力体制拡大と充実を図る。

実施主体名	豊中市立庄内さくら学園学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーター の活動内容	・地域学校協働本部の立ち上げ ・コーディネーターを中心にこれまでのボランティア活動を、「登下校の見守り部会」、「制服リユース部会」、「学校支援部会」として整理し、それぞれの部会で地域の方々がボランティア活動を行える環境を学校と連携して整え、積極的に活動 ・新たに学園生が地域でボランティア活動ができる機会をつくる部会の立ち上げと内容の検討
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参 加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・ミシン実習の補助、調理実習の補助、九九学習の補助（年 41 回・200 人） 4. 登下校安全指導 ・朝の登校見守り・下校の見守り（年 241 回・3452 人） ※毎日校区内の危険箇所（14 カ所）に見守り部会が立ち、登校の見守りを実施 ※毎週水曜日下校時、校区の老人会のボランティアが交差点で見守りを実施 8. その他 ・制服リユース（年 3 回・20 人） ※学校に集まっている制服を管理し（クリーニング、修理等）、交流会を開催
今後の課題	・見守りの新たなボランティア人材確保

3. 參考資料



(1) 学校地域連携ステーション事業概要

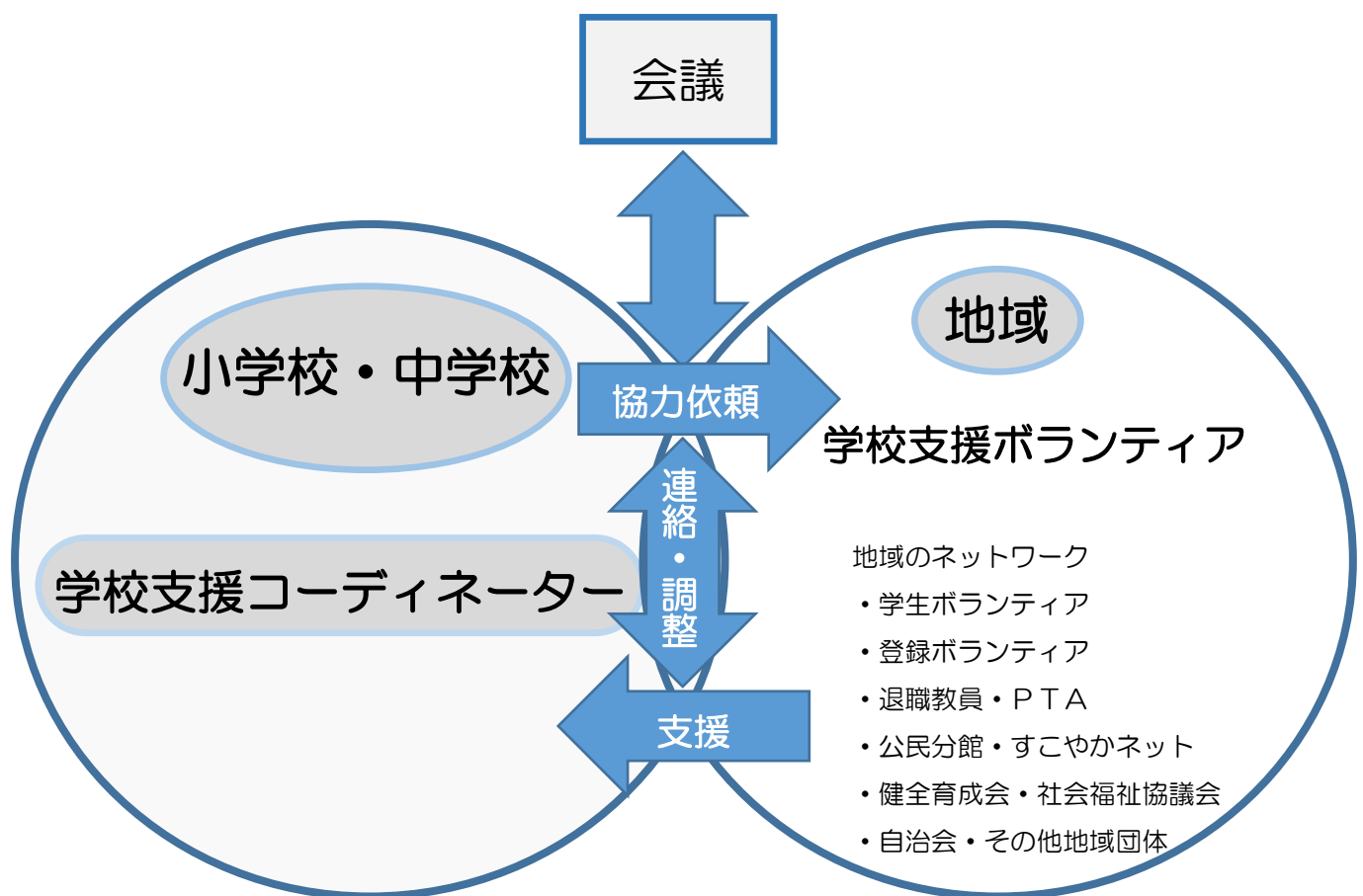
社会がますます複雑多様化し、子供を取り巻く環境も大きく変化する中で、学校が様々な課題を抱えているとともに、家庭や地域の教育力が低下し、学校に過剰な役割が求められています。

このような状況のなかで、これからの教育は、学校だけが役割と責任を負うのではなく、これまで以上に学校、家庭、地域の連携協力のもとで進めていくことが不可欠となっています。

このため平成 18 年に改正された教育基本法には、「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」の規定が新設されました。

学校支援地域本部は、これを具体化する方策の柱であり、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子供を育てる体制を整えることを目的としています。

そして、学校教育の充実、生涯学習社会の実現、地域の教育力の向上をそのねらいとしています。



(2) 学校支援コーディネーター人数及び主な所属内訳

	学校区名	人数	コーディネーターの所属
1	泉丘小学校	3 名	学校関係者、その他（主任児童委員、校区福祉委員会）
2	上野小学校	4 名	活動ボランティア経験者、学校関係者、その他（学生）
3	大池小学校	3 名	活動ボランティア経験者
4	小曾根小学校	6 名	PTA 関係者 その他（学校運営協議会、公民分館、地域自治協議会、福祉委員会、とよなか地域子ども教室）
5	北丘小学校	2 名	PTA 関係者、その他（子どもの安全見守り隊）
6	北緑丘小学校	1 名	その他（校区福祉員会）
7	克明小学校	1 名	学校関係者
8	桜井谷小学校	4 名	学校関係者、PTA 関係者
9	桜井谷東小学校	4 名	その他（学校応援団）
10	庄内西小学校	1 名	活動ボランティア経験者
11	庄内南小学校	1 名	その他（学校評議員）
12	新田南小学校	1 名	学校関係者
13	豊島小学校	2 名	学校関係者、PTA 関係者
14	豊島北小学校	2 名	学校関係者、PTA 関係者、その他（校区福祉委員会、健全育成会）
15	豊島西小学校	1 名	PTA 関係者
16	寺内小学校	2 名	活動ボランティア経験者
17	刀根山小学校	2 名	PTA 関係者、その他（学校運営協議会委員）
18	中豊島小学校	5 名	PTA 関係者、活動ボランティア経験者
19	西丘小学校	1 名	学校関係者

	学校区名	人数	コーディネーターの所属
20	野畑小学校	8 名	学校関係者、PTA 関係者、活動ボランティア経験者、その他（学校評議員）
21	東泉丘小学校	1 名	その他（青少年健全育成会、学校運営協議会）
22	東丘小学校	1 名	学校関係者
23	東豊中小学校	3 名	活動ボランティア経験者、その他（学校運営協議会、主任児童委員）
24	螢池小学校	2 名	活動ボランティア経験者
25	南丘小学校	1 名	PTA 関係者
26	南桜塚小学校	1 名	その他（主任児童委員）
27	箕輪小学校	3 名	活動ボランティア経験者、その他（学校運営協議会員）
28	第二中学校	2 名	学校関係者、その他（学校運営協議会、おやじおかみの会）
29	第七中学校	2 名	学校関係者、PTA 関係者
30	第九中学校	2 名	学校関係者、PTA 関係者
31	第十二中学校	1 名	PTA 関係者、その他（学校運営協議会）
32	第十三中学校	3 名	PTA 関係者、その他（学校運営協議会、青少年健全育成会）
33	第十四中学校	2 名	学校関係者、PTA 関係者、活動ボランティア経験者、その他（地域教育協議会）
34	第十五中学校	3 名	学校関係者、PTA 関係者、活動ボランティア経験者
35	第十六中学校	1 名	学校関係者
36	第十七中学校	2 名	PTA 関係者
37	第十八中学校	2 名	学校関係者
38	庄内さくら学園	9 名	学校関係者、PTA 関係者、活動ボランティア経験者、その他（公民分館、学校運営協議会委員、地域子ども教室、主任民生児童委員、）

合計 94 名（重複あり）

(3) 開始年度・実施年度

※1	学校区名	開始年度および実施年度												
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
1	泉丘小学校			H26	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
2	上野小学校											R4	→	→
3	大池小学校	H21	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
4	小曽根小学校	H20	→	→										R6
5	北丘小学校	H23	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
6	北緑丘小学校	H23	→	→	→								R5	→
	熊野田小学校		H25	→	→	→	→	→	→	→	→		→	
7	克明小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
8	桜井谷小学校	H22	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
9	桜井谷東小学校	H24	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	庄内小学校 (R5～庄内さくら学園)			H26	→	→	→	→	→	→	→	→		
10	庄内西小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
11	庄内南小学校							H30	→		R3	→	→	→
12	新田南小学校													R6
	高川小学校	H24	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
13	豊島小学校	H23	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
14	豊島北小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
15	豊島西小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
16	寺内小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
17	刀根山小学校		H25	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

※1	学校区名	開始年度および実施年度												
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
18	中豊島小学校								H31	→	→	→	→	→
19	西丘小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	野田小学校 (R5～庄内さくら学園)	H21	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		
20	野畑小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
21	東泉丘小学校		H25	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
22	東丘小学校	H22	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
23	東豊中小学校					H28	→	→	→	→	→	→	→	→
	豊南小学校	H20	→	→	→	→	→	→						
24	螢池小学校				H27	→	→	→	→	→	→	→	→	→
25	南丘小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
26	南桜塚小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
27	箕輪小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
28	第二中学校	H22	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	第三中学校								H31	→	→			
	第四中学校				H27	→	→	→						
	第五中学校			H26	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	第六中学校 (R2～庄内さくら学園)	H23	→	→	→	→	→	→	→					
29	第七中学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
30	第九中学校			H26	→	→	→	→	→	→	→	→		R6
	第十中学校 (R2～庄内さくら学園)				H27	→	→	→	→					

※1	学校区名	開始年度および実施年度												
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
31	第十二中学校													R6
32	第十三中学校				H27	→	→	→	→	→	→	→	→	→
33	第十四中学校			H26	→	→	→	→	→					→
34	第十五中学校	H20	→	→	→	→	→	→	→		R3	→	→	→
35	第十六中学校													R6
36	第十七中学校	H24	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
37	第十八中学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
38	庄内さくら学園									R2	→	→	→	→
	合計 ※2	小 21 中 7	小 24 中 7	小 26 中 10	小 26 中 13	小 26 中 13	小 26 中 13	小 27 中 12	小 27 中 12	小 26 中 9	小 27 中 10	小 27 中 9	小 26 中 7 義 1	小 27 中 10 義 1

※1 今年度（令和6年度）実施した学校区のみ附番

※2 平成20～24年度は、中学校区ごとに実施

平成25～令和6年度は、小学校区・中学校区ごとに実施



(4) 学校支援コーディネーター研修

令和6年度 教育コミュニティづくりに係る学校支援活動関係者研修

主 催：大阪府教育庁

日 時：令和6年8月8日(木) 14時00分～17時00分

場 所：大阪府新別館南館 8階 大研修室

対 象：コーディネーター(学校支援活動に関わるコーディネーター、おおさか元気広場に関わるコーディネーター)、学校支援活動及びおおさか元気広場に参画している方(ボランティア、安全管理員等)、市町村教育委員会担当者、学校教職員、コーディネーターの役割や活動に興味関心のある方

目 的：○地域と学校が連携・協働して、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える教育コミュニティづくりの推進やその活動の意義について理解を深める。
○学校支援活動関係者の専門性を高め、以下のとおりスキルアップを図る。
・「地域と学校が繋がって、子どもたちを地域全体で育てる」学校支援活動を推進することの意義と、その充実に向けた取組みについて理解を深める。
・今後の地域の課題とその解決策について考える。
○学校と地域のより良い関係づくりについて考え、コーディネーターやボランティア等としての活動の充実と意欲向上を図る。

内 容：○事務局より

「大阪府の学校支援活動の現状と課題」

○講演及び協議

講演：「学校と地域の望ましい関係づくりとは」

協議：「学校支援活動がうまくいくためのコツやポイントを考えよう」

講師：大阪府地域コーディネーター連絡協議会 大谷 裕美子 氏

○動画撮影

「盛り上げよう！学校と地域の連携・協働！」

※学校支援活動がよりよい活動になるためのポイントを協議し、活動を盛り上げる動画を撮影。出来上がった動画を参加者と各市町村に公開

令和6年度 学校支援コーディネーター研修

主 催：豊中市教育委員会事務局

日 時：令和6年12月14日(土) 10時00分～12時00分

場 所：豊中市立地域共生センター 3階 大会議室

対 象：学校支援コーディネーター、学校教職員 他

目 的：地域と学校の「橋渡し」役として活躍が期待される、学校支援コーディネーターのスキルアップを図る。

内 容：○事例発表（2校区）

- ・箕輪小学校学校地域連携ステーション活動報告

講師：学校支援コーディネーター 福本 雅一 氏

- ・野畑小学校学校地域連携ステーション活動報告

講師：学校支援コーディネーター 濱崎 明子 氏

太田 朋見 氏

○情報交換会

「活動内容やコーディネーター活動についての情報交換」

令和6年度 教育コミュニティづくりに係る 「おおさか元気広場」 関係者研修

主 催：大阪府教育庁

日 時：令和6年10月24日(木) 13時30分～16時30分

場 所：大阪府新別館南館8階 大研修室

対 象：○おおさか元気広場に関わるコーディネーター

※地域コーディネーター、学校支援コーディネーター等

○安全管理員 ○行政担当者 ○企業・団体プログラム関係者

○放課後児童支援員及び補助員 ○学校教職員 ○活動に関心のある方

目 的：○おおさか元気広場関係者が、「多様な子どもとの関わり方」と「子どもの安全」について体験的に学ぶことを通して、子どもの安全・安心な体験活動等の場づくりに役立つスキルの向上を図る。

○企業・団体プログラムや他市町村の取組み等の情報提供からおおさか元気広場の各教室等活用できる事例を学ぶ。

内 容：○事務局より

「おおさか元気広場の事業説明等」

○講演

「明日から実践！多様な子どもとの関わり方と子どもの安全」

講師：特定非営利活動法人 ナック理事 赤木 功 氏

○企業・団体プログラム博覧会（企業ブースの自由見学、プログラム体験）

令和6年度 教育コミュニティづくりに係るコーディネーター研修

主 催：大阪府教育庁

日 時：令和6年11月20日(水) 14時00分～16時30分

場 所：大阪府新別館南館 8階 大研修室

対 象：○教育コミュニティづくりに係るコーディネーター、
※学校支援活動に関わるコーディネーター、おおさか元気広場に関わるコ
ーディネーター、親学習リーダー、家庭教育支援チーム員 等
※コーディネーターの役割や活動に興味関心のある方
○学校関係者 ○安全管理員 ○放課後児童支援員及び補助員
○行政担当者

目 的：○教育コミュニティづくりに係る多様な活動の関係者が、府域における様々
な活動や制度などの情報を共有することにより、教育コミュニティづくり
の推進を図る。
○コーディネーターとしての専門性を高め、スキルアップを図る。

内 容：○事務局より

「教育コミュニティづくりの事務説明等」

○講演

「つながりが生む 未来の『地域』」

講師：天理大学 副学長 教授 岡田 龍樹 氏

令和6年度 とよなか地域教育コミュニティフォーラム

主 催：豊中市教育委員会

日 時：令和7年2月15日(土) 13時00分～15時30分

場 所：豊中市立生活情報センターくらしかん 3階 イベントホール

対 象：学校・家庭・地域の連携や協働活動に興味関心のある方

目 的：地域教育協議会（すこやかネット）、地域子ども教室、学校地域連携ステーションなどの教育コミュニティづくり活動は、教員の働き方改革の推進や地域ボランティアの担い手不足などが原因で学校・家庭・地域の協働に大きな支障がでることが見込まれる。本フォーラムでは、予想される環境の変化を共有し、これからの活動のあり方について考える機会を提供する。

内 容：○講演

「これからの時代における持続可能な学校・家庭・地域の協働の在り方について～昨今のトピックス（コミュニティスクールの導入、働き方改革や地域ボランティアの担い手不足）を共有する～」

講師：関西学院大学 教育学部 准教授 濱元 伸彦 氏

○パネル・グループディスカッション

「これからの時代にあった学校・家庭・地域の協働について考えよう」

ファシリテーター：同上

(5) 豊中市学校地域連携ステーション事業実施要綱

(目的)

第1条 豊中市学校地域連携ステーション事業（以下「本事業」という）は地域全体で学校教育をはじめとする子どもの育ちを支援する体制づくりを推進することにより、教育内容の多様化や教員の子どもと向き合う時間の増加、ならびに子どもたちへのきめ細やかな指導や対応を拡充し、生きる力の育成に資することを目的とする。また、学校と地域の連携による地域の教育コミュニティづくりの推進により、学校と地域双方の活性化を進めるとともに、住民等の学習成果の活用機会の拡充を図る。

(実施内容)

第2条 教育長は第1条の目的を達成するために、小学校、中学校及び義務教育学校に、学校地域連携ステーションを設置し、次の活動を委託するものとする。

- (1) 教育コミュニティづくりのための学校と地域の情報の共有化と人の交流
- (2) 学校教育に関わる学校支援ボランティア活動推進の体制づくり
- (3) その他目的を達成するための活動

(学校支援コーディネーターの配置)

第3条 本事業を実施するにあたり、学校と地域の連携を円滑に進めるため学校支援コーディネーターを配置するものとする。

(委託申請)

第4条 本事業の委託を希望する各校学校地域連携ステーションは、学校地域連携ステーション事業実施申込書を教育長に提出するものとする。

(報告)

第5条 各校学校地域連携ステーションは、教育長が指定する期日までに実績報告書を提出するものとする。

(委託金の額)

第6条 委託金の額は、毎年度予算の範囲内で教育長が定める。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、本事業の実施に際して必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この要綱は、平成21年（2009年）10月1日から施行する。

この要綱は、平成25年（2013年）4月1日から実施する。

この要綱は、令和5年（2023年）4月1日から実施する。



豊中市教育委員会事務局 学び育ち支援課

〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号

Tel 06-6858-2577 Fax 06-6846-9649

E-mail chiikikyo@city.toyonaka.osaka.jp

令和7年（2025年）9月発行